

# 令和元年度関東信越地区高等専門学校体育大会関東ブロックサッカー競技兼 第48回関東高等専門学校サッカー選手権大会・全国大会予選実施要項

## 1. 主 催

関東信越地区高等専門学校体育協会、一般社団法人 関東サッカー協会

## 2. 主 管

公益財団法人茨城県サッカー協会／関東高等専門学校サッカー連盟

## 3. 期 日

令和元年7月6日（土）～ 7日（日）【雨天決行】

## 4. 開 催 校

茨城工業高等専門学校

## 5. 会 場

ひたちなか市総合運動公園  
陸上競技場 スポーツ広場  
茨城県ひたちなか市新光町49

## 6. 参加資格

- (1) 公益財団法人日本サッカー協会に加盟登録（第1種）されている高等専門学校であり、その団体の一員として協会に個人登録されている学生に限る。
- (2) 外国人留学生及び編入学生のエントリー数は6名以内とする。そのうちで同時に試合に出場できるのは3名以内とする。

## 7. 参加人数

引率者1名、監督1名、主務1名、記録員1名、選手20名以内、計24名以内とする。  
ただし、引率者と監督は兼ねてもよい。

## 8. 競技規則

- (1) 令和元年度公益財団法人日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
- (2) 試合開始前に最大9名までの交代要員の氏名を主審に通告しておき、そのうちから5名まで主審の許可を得て交代することができる。ただし、延長戦に入ったときには、交代要員を使い切っている、いないにかかわらず、さらにもう1人の交代要員が使えるものとする。
- (3) 交代しようとする交代要員は第4の審判員席でチェックを受け、試合の停止中に本部側ハーフウェーラインより、主審の合図を受けてからフィールドに入ること。交代して退いた競技者は、その試合に再び出場することはできない。
- (4) 大会を通じて2回の警告または退場処分を受けた者は、次の1試合に出場することができない。不正・不法行為により退場を命じられた競技者は、次の1試合の出場を停止し、それ以降の処置については本大会の規律フェアプレー委員会によって決定する。  
本大会の規律フェアプレー委員会は、各校の指導教員1名と関東サッカー協会役員1名とする。

## 9. 競技方法

- (1) トーナメント方式
- (2) 試合時間は80分（40－10－40）とし、勝敗が決定しないときは20分間（10分ハーフ）の延長戦を行い、なお決定しないときはペナルティマークからのキックによって決定する。  
ただし、優勝決定戦、3位決定戦の試合時間は70分（35－10－35）とする。

## 10. 表 彰

- (1) 1位から3位までのチームには、賞状を授与する。
- (2) 1位チームには優勝杯を授与し次回まで保持させる。
- (3) 1位、2位チームには全国大会出場権が与えられる。
- (4) 前年度優勝校には、レプリカを授与する。

## 11. 参加料

1チーム／20,000円

## 12. 申込方法

(1) 所定の参加申込書に必要事項を記入し、都(県)サッカー協会の確認印を受けたものを複写して2部作成し、各1部を下記の①宛に「複写したもの」を、②宛に「原本」および電子データを送付すること。

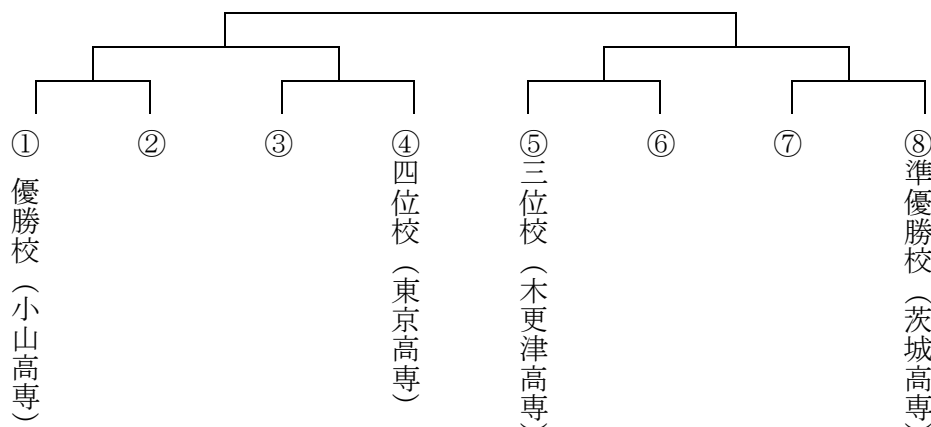
なお、参加料は茨城工業高等専門学校指定口座に振り込むと共に、あわせて参加料送金通知書を②宛に送付すること。

(2) 申込締切 令和元年6月7日(金)

## 13. 組合せ

(1) シード

前年度大会の成績により、優勝校(第1シード)が①に、準優勝校(第2シード)が⑧に、三位校(第3シード)が⑤に、四位校(第4シード)が④に入る。



(2) 抽選

令和元年6月11日(火)に公益財団法人茨城県サッカー協会にて、抽選により決定する。

前年度大会で、一回戦で敗退した4校を、抽選により②・③・⑥・⑦に入れる。

この抽選の結果、一回戦の対戦が前年度大会の一回戦と同じになった場合には、該当するカードのシード校でないチームと他のシード校でないチームとを抽選により入れ換える。

例えば、①と②が前年度と同じ対戦であった場合は、③・⑥・⑦から②と入れ換えるチームを抽選により決定する。

## 14. 監督・主将会議

令和元年7月5日(金) 16:30～

ひたちなか市総合運動公園 陸上競技場会議室

## 15. 開会式/閉会式

開会式 : 令和元年7月6日(土) 9:30～

ひたちなか市総合運動公園 陸上競技場

閉会式 : 令和元年7月7日(日) 決勝戦終了後

ひたちなか市総合運動公園 陸上競技場

## 16. 公式練習

令和元年7月5日(金) 15:00~16:00  
ひたちなか市総合運動公園 スポーツ広場  
(練習時間の割り当ては別途指示)

## 17. 注意事項

- (1) ユニフォームについて、次のとおりとする。
  - ア. ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)は正のほかに、副として正と異なる色のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、必ず携行すること。参加申込書提出以後のユニフォームの変更は認めない。なお、背番号の変更も認めない。
  - イ. 審判と同一色又は類似(黒および濃紺)のユニフォームのシャツを用いることはできない。ゴールキーパーについても同様である。なお、第三者のための広告表示を行ったユニフォームの着用は認めない。
  - ウ. 背番号は、必ず参加申込書に登録された選手固有の番号を付けること。大きさは縦25~35cm程度、横はこれに比例して適当な大きさと、番号は見やすいものとする。

なお、背番号は1番から20番までの通し番号とすること。副のユニフォームも同様である。ユニフォームのシャツが縞柄(縦縞も横縞も)の場合は、白布地(縦30cm×横30cm)に背番号を付け、分かりやすくすること。
  - エ. 記録をより正確にするため、また、報道関係者のために、“シャツ前面”に縦10~15cmの番号(背番号と同一番号)を、“ショーツ前面の左側または右側”には縦10~15cmの番号(背番号と同一番号)を、それぞれ付けることが望ましい。
- (2) 試合中は必ず「すね当て」を着用すること。
- (3) 参加資格に違反する等の行為があったときは、そのチームの出場を停止することがある。
- (4) 参加申込書及びメンバー用紙の位置(ポジション)については、必ず、GK、DF、MF、FWと記入すること。
- (5) 参加申込み後の選手の変更は3名を限度とし、選手登録変更申込書を監督・主将会議の3日前(7月2日)までに茨城工業高等専門学校学生課へ提出しなければならない。(ただし、印影のあるものと電子データを提出すること。監督・主将会議時に原本を持参すること。)
- (6) メンバー用紙は、試合開始60分前に本部席に提出すること。
- (7) 選手の競技中の負傷については、開催校が応急処置を施すが、その後の処置は当該校で行うこと。

なお、選手は不測の事態に備えて「健康保険証」を持参すること。
- (8) 引率者または監督は、必ず、公益財団法人日本サッカー協会HPより取得した出場選手の「顔写真を含む登録選手一覧(ただし、選手登録変更があった場合、変更後のもの)」を持参し、メンバー用紙と共に提出する。なお、「登録選手一覧」にない選手は試合に出場できない。
- (9) 大会出場者で、ホームページや報道等に個人名を公表して欲しくない者は学校を通して大会事務局に申し出ること。事前に申し出がない場合は公表することとする。大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはない。

※ホームページ掲載にあたり、一部項目を省略しております。